

大井・本牧コンテナターミナルおよびコンテナ船見学会を実施

日本船主協会は、「『海の日』特別行事実行委員会」が20回目の「海の日」を記念して展開する「海でつながるプロジェクト」の一環として、この夏、「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんで頂くための様々なイベントを展開しています。

そのイベントの一つとして、8月5日(水)に東京港大井2号コンテナターミナル、8月6日(木)に横浜港本牧 A-5 コンテナターミナルの見学会を行いました。(協力：川崎汽船株式会社、ダイトコーポレーション株式会社)

8月5日の見学会では残念ながらコンテナ船の運航スケジュール上の都合により乗船することはできませんでしたが、コンテナターミナルの概要やコンテナ取り扱いなどの説明を受けた後、ターミナル内に移動し、ガントリークレーン(コンテナの積み下ろしを行う大型クレーン)による荷役作業を間近に見学しました。

翌6日の見学会においては、ターミナル見学と共に、停泊中のコンテナ船「BROOKLYN BRIDGE」に乗船し、鍋島船長をはじめ日本人乗組員の方々の案内で船内を見学しました。参加者からは航海計器や船内設備等への質問、乗組員の船内生活や寄港地における上陸についてなど船乗りに関する質問が多数あり、乗組員からの説明におおいに興味を持ってもらえました。

両日も猛暑の中での開催となりましたが、参加者は暑さをものともせず熱心に見学し、見学会は大盛況のうちに終了いたしました。

当協会では今後も同様の見学会を企画していく予定です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



ガントリークレーンでの荷役見学風景



ターミナル事務所で説明を受ける参加者



ブリッジで説明を受ける参加者



機関室内見学風景